

2026年5月13日

大腿骨近位部骨折の治療を受けた患者さまへ

【通常診療データの調査研究への使用のお願い】

公立藤岡総合病院骨折リエゾンサービスチーム(FLSチーム)では、大腿骨近位部骨折パス改訂による歯科スクリーニング導入効果という臨床研究を行っております。この研究は、多職種で構成されたFLSチームが行う大腿骨近位部骨折手術後の患者様で、歯科を受診された方に対する周術期の口腔管理および、骨粗鬆症治療導入のための診察の内容を調べる事を、主な目的としています。そのため、対象調査期間中に大腿骨近位部骨折の治療を受けた患者様のカルテ等の治療データを使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

- ① この調査研究は公立藤岡総合病院倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。
研究期間：倫理委員会承認日 ~ 2029年3月31日
対象調査期間：2024年1月1日 ~ 2026年3月31日まで
- ② 今回の調査研究の対象は対象調査期間中に大腿骨近位部骨折手術を受けた患者さまのカルテです。情報：手術名、使用したクリニカルパスの種類、歯科受診の有無、口腔内環境情報、歯科的治療の有無、骨粗鬆症治療薬への影響等
- ③ 通常の診療で得られたデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。
- ④ 使用するデータは個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。
- ⑤ 調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。
- ⑥ 調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は藤岡総合病院に帰属し、あなたには帰属しません。
- ⑦ この調査研究は、研究費を使用しません。また特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんのでお手数ですが下記の連絡先まで連絡ください。その場合でも同意の有無が今後の治療などに影響すること、はございません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

公立藤岡総合病院 看護部 中央手術室 看護師 岡野哲也

研究責任者: 診療部 整形外科 部長 中島大輔

TEL: 0274-22-3311(代) FAX: 0274-24-3161(代)